

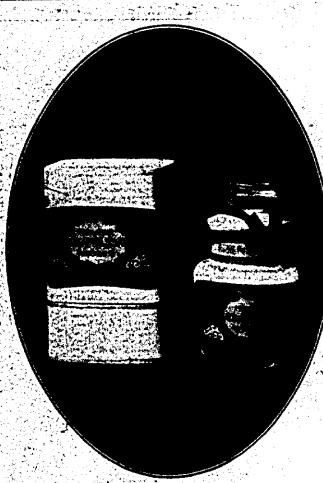


●文明的化粧品店として、乳化粧水レートに偽造品あることを知らざるものありや？ 知つて偽造品を仕入れるものありや？

(的) 楚白紫黃紅

花と美人

花の如きといふ、美人の美は花の美、花と美人の如き花といふ、美人の美をいひかんせん、予は美人を取り而して花を取らんか、はた美人か？



錢五十四瓶大 錢五十二瓶小價定

透明製水晶ふしろいの（薄化粧料及濃化粧料）として高評を博せる
は風に世人の知る處なら共濃化粧に適せざるを以て兼て愛用
諸君より其調製を御勤め有之候に付研究の結果漸く完全なる
無鉛無害白粉を創製するを得たり依て水晶煉白粉と名づけ發賣す
るに至る何卒水晶ふしろい同様御愛用の榮を賜り度伏て奉願上候
透明水晶ふしろいは薄化粧料にして貴婦人淑女は勿論
男女學生に至る迄平常化粧料として必要の化粧料なり
水晶煉白粉は貴婦人令嬢雑妓に至る迄少くべからざる
濃化粧料にして殊に儀式宴會他出等には必要の化粧料
とす

水晶・煉・白・粉・發・賣・廣・告

透明製水晶ふしろいの（薄化粧料及濃化粧料）として高評を博せる
は風に世人の知る處なら共濃化粧に適せざるを以て兼て愛用
諸君より其調製を御勤め有之候に付研究の結果漸く完全なる
無鉛無害白粉を創製するを得たり依て水晶煉白粉と名づけ發賣す
るに至る何卒水晶ふしろい同様御愛用の榮を賜り度伏て奉願上候
透明水晶ふしろいは薄化粧料にして貴婦人淑女は勿論
男女學生に至る迄平常化粧料として必要の化粧料なり
水晶煉白粉は貴婦人令嬢雑妓に至る迄少くべからざる
濃化粧料にして殊に儀式宴會他出等には必要の化粧料
とす

自ら自分を知る

西洋人の姿の美しさ、腰から下のスリリしたる、腰から下の短かき通弊のある日本婦人には、見るから底の種なればなけんされば、と西洋人の美しさき點をそのまゝ日本婦人の美しさき點となさんは、鶴の真似する卯の類なり。

西洋美人には西洋の美人の要素あり、日本美人には日本の要素あり、日本美人には日本的人の要素あり、此の區別を知らねば、美人たらんとするも美人たらんとするも能はざるものと知るべし

香油
水白粉
東善堂

北米合衆國ニヨン社会製造店



新着洗髮用
ヘヤーソープ



關西代理店
阪大藤森源之助



スノウ白粉發賣元
香油・煉油・白粉・石鹼化粧品問屋
東京日本橋上野
よし屋御賣店

本舗 東京 安藤井筒堂

當商報の廣告を見て廣告
主に御照會相成候節は乍
御手數書面中
「東京小間物化粧品商報」
紙上にて御覽に相成候旨
必ず御附記被成下候様願
御上候

鏡と相談

世界の如き毛髪、花の如き頭髮、朱の唇、珠の如き歯、容姿は楊柳の風に堪へざるが如き日本美女の美の標準もさもなくなりと確と稱とは、その美人の天生、天生に應じて錦合ひたる化粧をしてこそ、その美も一入發揮せらるゝなれ。

美人の眞面目を見て、その美しさに倣ねんとして、その美人の化粧を同うすると、必ずしもその美人に似る筈もなし、たゞいふ所は、美人たらんとせば、と相談せよといふまさなり。



謹みて天長の佳節を祝す

今上陛下天長の佳節を祝し奉る、惟ふに國運振興、聖朝四夷に光被して、並天の下普天化に招ひ、天壇を新りなき食神は燐益々策えて、天長地久、無窮の無限を祝祝するの聲は震天地、耳を聾せんばかりなること畏けれ。

(電話浪花一四三番) 壇ヶ年 前金壹圓

料 特 告金六拾錢行數回數算引なし 印刷人 武廣和雄發行所

東京化粧品卸商組合事務所

The image displays three distinct vintage Japanese advertisements for 'Kotoshiro' (Pure White Floating Stone) cosmetics, arranged side-by-side.

Left Ad: Features a woman's face in profile, looking towards the right. The text reads: '石鹼スター 発賣元 東京横山町二番田盛魚堂' (Star Soap Manufacturer: Tokyo Yoko-yamachi Nishida-chō). Below the woman's face is a circular inset showing a hand holding a small soap bar. A large, stylized 'KOTOSHIRO' logo is positioned above the woman's head.

Middle Ad: Shows a woman's face in profile, looking towards the left. The text reads: '石鹼浮き 白玉' (Kotoshiro, Pure White Floating Stone). Below the woman's face is a circular inset showing a hand holding a small soap bar. A large, stylized 'KOTOSHIRO' logo is positioned above the woman's head.

Right Ad: Features a woman's face in profile, looking towards the right. The text reads: '石鹼浮き 白玉' (Kotoshiro, Pure White Floating Stone). Below the woman's face is a circular inset showing a hand holding a small soap bar. A large, stylized 'KOTOSHIRO' logo is positioned above the woman's head.

如何に偽造者を

金子會長の
大博覽會談

去月十八日午後六時開催の東京市博覽會席上に於て金子大博覽會會長の如きによる演説の大要は左の如し。

偶々不幸にも業界に偽造事件の係争起り、且つ起らんとしてある見えて、一言之れが救濟の鄙衷を映ぶ。

四十一年の日本大博覽會の經營に關しては、豈づ左の如き前提を設けて設計に従はんとする。

大博覽會の事業は、正に全國一致の經營を持つべきものなれば、政府も國民も、俱に博覽會當局者の如き専門大家の合議製度せる。

無鉛 大學白粉

本邦無鉛白粉中の白眉にして品質の純良なるを極め今や其の革新優美なる長に流行の粹を極め今や其の革新優美なる長に逸品として好評讃嘆たり。大學白粉専門家三千五百人、小瓶二十錢。

東部特約東京小物化粧品卸商店所

任せずして、互に十分の助力を與ふるを要す、予は算計上空智を極め萬能を燐し有りとも其専門者を呈せらるゝ諸君に對しては博識を挙げて其效に從はんとす。蓋しは大富諸君の陰陽注文を供せられん事を。

次に大博覽會の計畫に就いては其役員等と共に當時の官報にて大要發表し置きしが、何故に之れを萬國大博覽會と稱せざりしかと云ふに、

今日我國人文發達の程度並に經濟的狀態は未だ萬國大博覽會を開催するに足らざると思ひ、柱けで日本大博覽會と稱し、而して是が當局の精神は各國政府及び人民にして幸い我國該事業に同情を表し進で同調するものに限り出品勵勵狀を發送しなり、從て萬國に有りと有うる出品を網羅せん精緻に非ず、就中當局の會の主なる出品は學藝、工藝、電氣、機械、農業の五品に限り其他の出品に對しては、各國が自覺して其國建築風をも紹介する専ら特例を設置する所である。ものは敷地其他の便宜を供するに止むん方針なり。次に當局の發送せる勵勵狀に對する列國の態度を見るに、

第一者は賛同を申來りしは英國國政府は總務部政府及び各商工團體へ勵勵狀の寫しを附したる旨、これは墨西哥國にして政府及び人民共齊つて贊同する由

金子會長の
大博覽會

に、名を佔ひて細く覗き

東京小間物化粧品卸賣
同業組合定款

東京小間物化粧品卸商
同業組合定款 (前水)

第百八條 過怠金徵收處分り受ケ其通知リ爲シタル
ヨリ二週間内ニ納付リ爲サルモノハ完納三至五
引停止處分フ追加スヘン

第百九條 遊蕩處分ヲ受ケタルトキモ事實ノ組
員はアリタルトキハ其知り難カタルトキ
五日以内ニ異議申立てハソコトヲ得

第百十條 累積處分ニ至ル時再び同上
長ハ更ニ役員會ノ再選ニ附シ本件ニ關係ナキ組合
名以上ノ立會ハヲ指名シテ其見立ヲメ再選ノ上
決スヘシ

第十二章 定款ノ變更

第百十一條 定款リ變更セントストルキハ總會ニ於
令員三分ノ二以上ノ同意アルニテラサレハ之ヲ
ヨリコトロ得ス

第百十二條 定款ノ變更ヲ執謀シタルトキハ農商務
省可リ經テ施行スルモノトス

第十三章 解散及清算

第百十三條 組合ノ解散ハ組合員三分ノ二以上ノ同
ルニアラサレハ執謀アルコトリ得ス

第百十四條 組合解散ノ法誠リ爲シタルトキハ其事
具シ農商務大臣ノ認可リ受ケヘシ

第百十五條 前條ノ認可アルタルトキハ其當時ニ於
組合長前後及時行ハズアリタルトキハ之ヲ

第百十六條 清算人ハ就職ノ後過濫ナク合財産並
財産目録發信並取締リ作リ組合員ニ報告シ組合
員ハ圖書スル核査ノ相手ヲ得ス

第百十七條 清算人ハ解散當時ノ組合員ノ清算事務
田中組合員ニ報告シタル上ニアラサレハ退任スル
ヲ得ス

但主務官題ヨリ解任セラレタルトキハ此限りニ
卅五年の調査に依れば來朝外國人の資本利潤は年
五百萬圓ありて四十五年の大露營會には其四
見殺り一千圓の利益を得べシ計算せば僅に市
市は露營會に於ける有形財産を償し得べ
吾人は單に茲に止まらず前露營會に於ける有形
の利益を收回するに迄算せきを期せざるべからず
最後に東京市に希望して曰く
其露營會實地也となつたり、向此實地と共に研
究、公國の改修を謀す實地會が功績となり俄に計画
れ候る市内外連絡する空港鐵道の完成は出
大の便益を與へゝより、同市シカゴに倣ひ美術
館にて、市内にアーティスチックな施設を設け
間で充て、民衆住宅の不足を補ふ方針を探れり
最も

△白粉 御園岱造現はれて訴訟を起したたり
△自粉 水晶製を發賣す透明にて成功し
△白粉 事とする奴輩の面唾きし踏付く可し
△化粧 水レート岱造續出本舗之れが告訴
△石鹼 キリギリス品質良製造線を
△以て名めり製出の多き尙需要に足らずとか
△白粉 大學非常の好評異常の癡達博士連
△石鹼 水ローラードクリームと自粉とを
△化粧 水ローラードクリームと自粉とを
△兼ね 日本婦人に適し皮膚に効ありと便且好
△石鹼 ぬか好評頗々需要増加し工場を
△轉して規模を擴張す而も尚ほ需要を充さず
△洗粉 爪籠の王子にて製すと美藍の顔
△ヘヤ 一、二、三洗用として發賣せらる
△平谷 合資會社その支店を拝設して
△の勉強を爲すと日盛の商業一店にては不足
△店はリボン界の王と自稱す實際自負と副
△米國式最新の化粧料その成功や期して可待
△洗粉 爪籠の王子にて製すと美藍の顔
△ヘヤ 一、二、三洗用として發賣せらる
△香油 ねづいすみれバイオレットといは
△化粧 料リオン左開水の洋行土産として
△煙香 油バーレ値上を行方して需要更に
△容を欲するもの、捨てとは置けぬ最新品か
△業界 ばかり男女毛髪と化粧と共に此の油を稱す
△香油 ねづいすみれバイオレットといは
△化粧 下雪の梅乙女肌並び稱せられ冬
△化粧 下乙女肌品質優良を以て稱せられ
△生る効用は石鹼洗粉にも勝れりとは最新品
△世界に傳まるは業界の取扱い品となり
△化粧 ふは其店の魔辱而して末代迄の魔辱也
△化粧 下乙女肌品質優良を以て稱せられ
△世界下界の大王として冬季に賞用専ら
△香油 千代田生れ白粉ともに賞せらる
△これにて首から上の化粧は十分足りりと
△ブームローラードは化粧界空前の物也
△グリームローラードと併ひて化粧界を賑す

營業品課目

- 一 内國扇子類
- 一 石鹼類各種
- 一 和洋學校用品
- 一 洋燈心類各種
- 一 小間紙之部
- 一 和洋手帳各種
- 一 封筒及手拭包類
- 一 目錄包及扇子袋類

○平谷合資會社支店開設披露

弊社儀大方の御引立に依り日に増社運の隆盛を來たし候段

感謝の至りに不堪候就ては今般横山町一丁目四番

地へ支店を開設し一層勉強御便利に取扱ひ申候間

何卒本社同様御愛顧御引立の程偏に奉願上候 敬白

明治四十年十一月

東京市日本橋區堀江町二丁目五番地

(電話浪花千五百八番)

雷水ムスク石鹼發賣

平谷合資會社

小間紙部

金庫はみがき本舗

東京市日本橋區堀江町二丁目四番地

同支店

舗

女子と商業

雄澤男爵の演説



「子は教育に従事するものにして、且つ婦人教育等に就いては、始んどこれに容喙すべき權利なきものなれども、當校は他の女学校と異りて、商業教育の學校なれば、聊か女子と商業とに關して一言する所あらんとす。元來子は浅學なれば、せられ、其勇取の御質格を表はざれ、光明皇后の如き、手づから下す、膝の垢膚を淨め給ひて、仁慈の度量を示され、進取的氣概に富みたるものあらるなど、國家の參政に與かりし彼の巴御前、板垣の如きも、能く其の時代に於ける女性の勇壯なる氣性を顯はせり、然るに彼の戰國経て、婦人の勢力漸やく萎縮し、貞原益軒先生のとおり、亦た婦人と均しく、從來僅かに商賈往來、塵劫等の浅薄なる消極的教育を受けて止まり、自然社會より侮蔑輕視せられるに止り、然るに時勢の推移は、遂に其地位を高め來りて、男子と共に堂々として世に處すべき場合に遭遇し、更に女子にしきりに感じて、殊に男女の關係、女權が餘りに強められて男との權衡が取れなくなつて商業を學ぶべき當校の如きのあるに至れるは、甚だ喜んで此事といはざる可ら

去月十七日神田一ツ橋高崎商業学校講堂に開催されたる女子商業學校第四回創立記念會は、其樂會をも兼ね催せることと初野の紳士淑女場に充ちてゐる盛況なり。其概要を紹介せん。

「子は教育に従事するものにして、且つ婦人教育等に就いては、始んどこれに容喙すべき權利なきものなれども、當校は他の女学校と異りて、商業教育の學校なれば、聊か女子と商業とに關して一言する所あらんとす。元來子は浅學なれば、せられ、其勇取の御質格を表はざれ、光明皇后の如きは、身女性にましまして、遠く三韓を征伐せられ、其

素より充分に歴史上の立證を爲す事甚だ困難なりと雖も、日本の女子が、現今の如く、中世よりの事にして上古神功校綱せらば、元來子は淺學なれば、せられ、其勇取の御質格を表はざれ、光明皇后の如きは、身女性にましまして、遠く三韓を征伐せられ、其

第三に分を守れる一句を附加せんと欲す。第二に衝けと言へるは、尤も簡にして要を得たる名言として、余の敬服する所なれど、更に愚見に從つて蛇足を加ふれば、第三に分を守れる一句を附加せんと欲す。

得たる名言として、余の敬服する所なれど、更に愚見に從つて蛇足を加ふれば、第三に分を守れる一句を附加せんと欲す。

守れとは、人々各々一個個に對する程度問題なれば、蓋し千差萬別、相異なる所なるべきものなれど、各人の分に應じたる事を行ふべく、更に今は

一句忘るべく、更に今は

銀からざる杏に堪へよと返言へる事にしして、何事にても忍耐して、入り堪へよと

して、入り堪へよと、歸らうとして、長い手紙を置いて出掛けに堪へよと、其の處へ、其の娘の處へ、其娘は始終遊び歩いたり、友達を集めて骨牌を翻はしたり

して、入り堪へよと、其の娘は是を見て意見をしたが、聞かぬ様とする處へ、其手紙を見た娘が泣いて出でて來て、一所に連れて往つて貢ひ度いと云つて、肩へ手を掛けて煙を呑める、夫で幕が歐洲の時弊に中つて居る爲めでありました

が、往つて見れば、中々百聞一見に如かず、やう、此芝居の通り、歐洲の女は其の權利を張り過ぎて、今の内に詫ひなければ、男の子供には乳母をつけて、自身には一向

が、夫を詫ひたので、夫を詫ひするが、先づ或は夫の娘が來たる處へ、一人の婿が來たる處へ、夫を詫ひ度いと云ふのは、此芝居が聞かないでので、芝居へ行きましたが、芝居は英語など一向分らんが、菊池博士が一々話して呉れたので、夫を詫ひするが、先づ或は夫の娘が來たる處へ、一人の婿が來たる處へ、夫を詫ひ度いと云ふのは、此芝居が聞かないでので、芝居へ行きましたが、芝居は

元宮屋製造市元町發賣元町關東代理店目丁三町喫茶市古名

登録商標



一二三花浪話題十五百千四座口替振

元宮屋艾ぬいはり問屋

○十二瓶大入打二〇十瓶小
りな箱二十各は相一入打一
四二瓶大製厚濃別特
錢十五瓶小

元宮屋艾ぬいはり問屋

町森島柳原所本京東

外國婦人に就て

重野文學博士談

外國婦人に就て

</

B、(口)に屬するもの(器具に因りて毛髮に外科的治療を與ふるもの)は左の五種に分たれのであります。

- (1) エレクトリックヘヤーグローブ
- (2) ブラシングアバラタス
- (3) 錫
- (4) 手術
- (5) 取捨法

此の五種に就て概説を試みますと、(1)エレクトリックヘヤーグローブといふのは、小さな温電池から起る弱い電流の消極のみを毛床に與へて振動を起し、その振動の力によつて毛髮の發育を助けるのであります。此の方法は米國で専ら行はれて居るものです。

(2) ブラシングアバラタスは、薄いアルミニウムの板で、頭によくはまるやうにした兜で、之を被ることによつて、毛髮に自分の好む形を付けるものです。

(3) 鎌は一時は盛に用ひられ、今では日本にも行はれて居ますが、今は既に廢れた化粧具で、取り立て、話すだけの價值はないのですから略しますが、今は之に代つて行れて居るのが、(4)手術です、これは命名が不適當ではあります。手の先でする技術ですか、好みの名稱がありませんので、姑く強ひて手術といつて置きます、此は器皿器具を用ひてするものではなく、たゞ手の先でする技術で、自由に毛髮の形を付けるのであります。が、その主たる目的は、既で、今はまた既に用ひられて居ます。その方法は、既に根本の方へ向けて巻き込み、その巻き込み

佐々木玄兵衛君談



す。

髪

島

田

顔

面

用

品

類

別

の

(1)

2)

3)

4)

5)

6)

7)

8)

9)

10)

11)

12)

13)

14)

15)

16)

17)

18)

19)

20)

21)

22)

23)

24)

25)

26)

27)

28)

29)

30)

31)

32)

33)

34)

35)

36)

37)

38)

39)

40)

41)

42)

43)

44)

45)

46)

47)

48)

49)

50)

51)

52)

53)

54)

55)

56)

57)

58)

59)

60)

61)

62)

63)

64)

65)

66)

67)

68)

69)

70)

71)

72)

73)

74)

75)

76)

77)

78)

79)

80)

81)

82)

83)

84)

85)

86)

87)

88)

89)

90)

91)

92)

93)

94)

95)

96)

97)

98)

99)

100)

101)

102)

103)

104)

105)

106)

107)

108)

109)

110)

111)

112)

113)

114)

115)

116)

117)

118)

119)

120)

121)

122)

123)

124)

125)

126)

127)

128)

129)

130)

131)

132)

133)

134)

135)

136)

137)

138)

139)

140)

141)

142)

143)

144)

145)

146)

147)

148)

149)

150)

151)

152)

153)

154)

155)

156)

157)

158)

159)

160)

161)

162)

163)

164)

165)

166)

167)

168)

169)

170)

171)

172)

173)

174)

175)

176)

177)

178)

179)

180)

181)

182)

183)

184)

185)

186)

187)

188)

189)

190)

191)

192)

193)

194)

195)

196)

197)

198)

199)

200)

201)

202)

203)

204)

205)

206)

207)

208)

209)

210)

211)

212)

213)

214)

215)

216)

217)

218)

219)

220)

221)

222)

223)

224)

225)

226)

227)

228)

229)

230)

231)

232)

233)

234)

235)

236)

237)

238)

239)

240)

241)

242)

化粧と化粧品

化粧の進歩と化粧品發達の急務

西洋商人の侵入

洋二者の間に如上相違のある處ならし
ほんせん

洋二者の間に如上所述のある處なら、需要者たる日本人が、その人種や習慣等と異り、さては美とする標準の同一軌に出て、之を自覺して、日本人の化粧には品でなければならぬことに心付いて來る。いとゞ鋭敏な脳力を有する西洋商人は、有利な地位に立つやうになつた日本品商の立場と、周囲の状況とに心立ち、して居る西洋商人は、必ず此の間の關係を洞察して、直に之れが防禦策を早く日本國內から駆逐されない前

驅逐せられんとする剝那に於て、その東洋人
市場にその勢力を維持すべく、その商品を
日本的に化して、日本商人の企圖するに半
だつて逆襲を試みるであらうと思はれるる
です、否、思はれるばかりではなく、殆
どの前に見えかかると思ひがします、
折角有利な地位に立ち得るまでに満ち
け、久しう間押へに押へられて居たものが、
漸く首を擡げんとするとき、不幸にもう
び西洋商人の爲めに先報を着けられては、
たゞに當業者の不利、業界の損失のみなら
ず、抑も亦國家經濟上の一大破損といはれ
ばなりません、故に此の機を利用して、
業者は、わざに爲す所あつて、彼等の侵入に對
へばならぬのです、

併し茲に悲憤せねばならぬことは、和洋兩者の當業者營業組織の相異して居ることが、吾人の切に希望して居ることに反対の結果を來さしむることです。

吾人は今でこそ有利な地位にも立つて、か出来ましたが、當業に關しては、その根源は彼等に遙らざる古い歴史を有しては居るものゝ、最近の進歩に關しては實に後れを取らねばなりません。随つて彼等が吾人

取扱ふ人は之を仕入先に返

逃げられよ然ざれば繻紺の辰

辱を受けて悔ゆるも及ばざるべし

歌に詠れたる紅葉

楓ほど類多きは少し植物學者の眼より見えた
る楓の事はさて置き我國の歌人がその錦文
詩歌を振りて此植物を詠じたるもの多し唐
初花道するべ御所染、葛城、淺川、
楓、若紫、藤、柳、待宵、夕發、釣鐘、吳服、柞、
扇子流、齋寺、十寸鏡、異間、七瀬川、枯葉、品
川、黃丈、薄酒、葛の葉、水潛、金禰、松影、

に先鞭を着けやうとすれば、吾人が彼等に先駆を著けやうとするよりも容易なことでありますことは、その營業組織的に於て、全く大なる徑庭があるので、試みに兩者の間に於ける相異の概略を示しますと、

甲、西洋の營業組織

何種ものにも拘はらず、専門の學識ある技術と、日新月歩の思想界に遡れぬ革新の意匠と専門に凝らしつゝある意匠家とともに、その實質と外觀との善美を盡し、人見て法説的のに、その向ふ所によつて自由自在に改良することが出来る上に、之を取扱ふプローカーが、經驗を積んで居ると、經濟界が之に對して便利を圖り、爲めに完備し且つ整頓した金融機關があるその上に、

野場などとりぐるに其葉の色彩異りてこれ等の名前が古人の歌より出でたるは床し唐。櫻は店舗にて長崎に持渡されたるものにて其形極て三種兩對に付き春の出来やすく色あり浦紅黄色也。雜りて麗しく蓮は夏もかはらで不斷の脱糞し西院のさゝみやよるさ見事とみぢばのうつむきと池の月かりの頃あり初花は葉形やしほろみちに似てはじめ紅に次で段々青くなり白き星ありて吹給の如く四時のみわらひ後宇多院のこれよりのちほのまちをもすてゝ。宗のいつくにしにゆれゆくもといへるはこの種なり葉形大きく派てくしく葉表にさよぐの模様あり後水尾院は殊にての葉を愛せられ

見はきのふの春のみやこに

近來往々にして本邦の回送問屋より當地方宿所氏名を記するものあり、當地に於ては不便を感じること少なくらずとす、當地に送荷の着するときは、其取扱業者は十中八八先づ支那人なりと思ふべし然るに文那の地名等を記する日本字音を羅馬字に綴り水るときは羅馬字を解する本邦人か、或は羅馬字と本邦字音とを解する支那人があらざれば其荷物を那處に配達すべきとするなり即ち然に其一例を示せば近來横濱なる某英國問屋の洋行に止宿せる某氏の前に荷物を送り來たり、其送荷に記しある宿所氏名を見るに左の如くべし。

Mr. B.

o. Towa Yoko



秋 玉 色

Best

不都合

Best

右の如く記せば支那人にも日本人にも一目以て此荷物の那處に配達すべきや明瞭なりとするなら、上海の鐵馬路を西洋文字に綴るときは North Soochow Road 即ち北蘇州路と云ふなり。鐵馬路とは支那固有の名稱にして、支那人社會に稱する所なり夫にして所が鐵馬路を羅馬字にて Telet Maro と記するものあり、當地に於ては鐵馬路と云ふなり。鐵馬路と云ふものなりと改稱したるが如き例なり。

上海居留地内の地名は固有の名稱と詳細設計上の名稱と詳細對照したる地圖があるに依り、荷も回漕問屋營業を以て當地方面に荷物の取扱をなす者となり、然るに大蘇州路は上海居留地の地主には約十六萬戸千戸町にて各候補地に就き申設せられ上野不忍池畔千戸町の道路は幅員を六十間以上なし其の中央車道は幅員を少くとも四十間以上となす者なり。

大博會經濟追求 天博覽會の經費算定敷地に關する分は土地買賣一百萬圓「地」均費三十六萬圓前合計一百萬圓にて決定 本博覽會は約十六萬戸千戸町にて各候補地に就き申設せられ上野不忍池畔千戸町の道路は幅員を六十間以上なし其の中央車道は幅員を少くとも四十間以上となす者なり。



清國雜信

廻送問屋の注意を要す

近來往々にして本邦の回送問屋より當地方宿所氏名を記するものあり、當地に於ては不便を感じること少くらずとす、當地に送荷の着するときは、其取扱業者は十中七八先づ支那人なりと思ふべし然るに文那の地名等を記する日本字音を羅馬字に綴り水るときは羅馬字を解する本邦人か、或は羅馬字と本邦字音とを解する支那人があらざれば其荷物を那處に配達すべきとするなり即ち然に其一例を示せば近來横濱なる某英國問屋の洋行に止宿せる某氏の前に荷物を送り來たり、其送荷に記しある宿所氏名を見ると左の如くべし。

時報



袋物問屋

特別製造

紙 布 入

銀 草 入

金具付

田袋

意匠品

流行

中庄 杉谷庄兵衛

製造元

共御用命願上候

但し前金を要せず荷物の事

東京市横山町一丁目十四番地

尙送附地御得意様便利の爲御

注文品の際は批店取扱ひ外の品

送申候也

右各種大勉強仕候間多少

其の他袋物一式

中庄 杉谷庄兵衛

電話浪花二千〇四拾壹番

(電) 恩スヤ

其の他袋物一式

中庄 杉谷庄兵衛

電話浪花二千〇四拾壹番

其の他袋物一式

中庄 杉谷庄兵衛

電話浪花二千〇四拾壹番



登録商標

莫物セセンス

芳香油及香脂

人造芳香香物

其他一般芳香物

石鹼用色素

一般食物用色素

油用色素

植物用色素

化粧品原料

香料

色

化粧品原料

香料

化粧品原料



TRADE MARK

花王

東京大和屋

本店

花浪電話

七五三七八四

花浪替振

三八七四

花浪電話

五三七八四

明治二十一年正月一日 (可認物便郵種三第) (十)

商業帝國の理想(三)

商業帝國の理想(三)

○斯く言ふと、諸君は小生を以て米國に戰争を挑む者と思はるゝかも知れぬが、然で無し。日本が太平洋に伸るの策は、太平洋に利害關係の多い國と親和するのに在る。米國は其第一の國、小生は米國との親和を希望する。

○御覽なさい、獨逸は今、英國と競争する故に米國と接近する、露西亞も然り、彼は彼斯満に伸び得ず、又太平洋上に伸び得ない

いの所から、頻りに米國に親しむ、彼は今太西洋に伸びんとするのである、太西洋に伸んとするものは、必ず其最大の關係者たる

る米國に親和する。

近して太西
洋上の優勝
權を制して
居る英國は

太洋に跋
と相観ふて
決して米國

東京小間化粧品商報

○西洋は英米兩國の企畫を容れて互に發達せしむるに十分の資力をして居る。
○太平洋は大西洋よりも廣くて、利害關係の國は太西洋よりも少く、其日米兩國の競争を容て相衡突せしめざる餘地の有るは勿論の事で、小生は一向日米戰爭を夢見る者で無い。
○だが、日本が、日露の戰爭で大事既に終つたと考へ肩の重荷を卸し加減なるは大だ我じべし、日本の國民には是非共此大切なる任務の今後にあることを知らしめねばならぬ、而して其れは正しく諸君の任である。

○ところで諸君、日本の商業界には惡い癖がある。小生は必らずしも其實例を擧げぬが、誰かの古い隣に

○併し小生は信用の上から言へば、其發達に驚嘆する、此んな醜態梅で商取引が圓滑に行はる、支那の商業は、確に日本の商業界よりも徳義が進歩し、基礎が堅固に出来て居る、實際に於て支那の商業は世界的勢力である。

○小学生は日本の商業の支那の商業に及ばない原因を、日本人が軍事に長けて、支那人が軍事に長けて居ない、其性行から來つたのでは無からうかと思ふて居る。

○それは御承知の如く、軍事は誰りの道も専ら戦争にかけては如何様な戦詐りを中心とせん、差支へない、或は援兵を放ら、或は説教を構へ、或は備へ無きを襲る、總て醜陋の策を立て、敵の虚を衝き、味方の利益のみを謀ることが、即ち戰爭の道である。

はて議員の会合を催す者

⑩ 税法審査案の公示

税法審査案と印刷に附し議會召集前に貴重な議員一般に配布し調査の餘地と與する旨にて貴重な御恩に於て右の配付を受けたる議會公報議論の上調査研究に着手する方針なり。

⑪ 税法案と實業家

政府の税法整理案は當に政黨間に於て反対論があるのを除くと、又實業院の一部に於てても不評なるもの少なくない。實業院中には反対意見を有するもの夥しからず、彼の全國各商業會議所の如きは昨年聯合大會を開いて税法改正案を議定し前議會に於て貴重な御恩に開闢する所であつて、採否を決するに至らざりしが今回政府の税法案が税法審査會にて議決せらるゝに及び其業院の内若くは議院に於て賛成の反対と相反而する事無きに於て、貴重な議論の結果を以て本年議會に開き、今後如何の行動を執らるべきかは其聯合會に於て決定せらるゝ筈であるが、現行税務の實情及び國庫の財政を全般に亘りしての諸問題の議論は既往の如きと同様に之を以て税法を改めて之が目的の実現を期すべしと

⑫ 商法改正の困難

法律取扱會に於ける商法の改正は殆ど法規並に保険並に海商に関する一部の改正に止まるる意見なりじて、北辰民間各團體よりの意見に被る

富郎電話浪花三番
地一ノ橋通り
常吉



商人の空虚文や詐りの
首べに宿る神もありけり
との歌がある。スマリ詐りは商業上の弊
害御免の階級に特許されたる手段の如く思ひ思はれて居る。此では世界的商業は出来ない、商業的日本の理想は成らない。
○先刻も小林氏（ライオン歯磨店主）小林當次郎氏（おとこ）のお詫がありましたが、支那商人は現金取引を大商人の爲すまじき事を思ふて居る。苟も大商人たる者は、室手で巨萬の貨物を取引し得る者で無くてはならないと思ふて居る所から、從來繰るゆからも無き小林氏の新聞の店にも空手で注文にやつて來、一文も現金を持って來ないそれで荷物を送り届けても、判取帳にさへ受取の印を捺してくれないと、事實を以て

東京帝國大學醫科大學教授學博士 工業試驗所技師工學博士 高山義太郎
水素講習所教諭 山林技師 岡田吉郎
「本試驗所技術科學博士 古在
島商務技師 森上 俊次
大阪築港俱樂部の名産酒
講習會では毎回定期時刻を失したるが由開講期の如く田舎
はざるるには以て見る事三月十五日迄延期する事となり
又現出田舎たる田舎は名産の名の下に其の醸造剤
販賣権を許す事となせりと云ふ
● 沙市博覽會 例後一千九百九十九年六月一日より十月
十五日までシントル市に於て開會すべし方圖開會會に
就出品の動議爲め一マス、バーカ氏曰不我國へ來
リ居れるが開會會はラスカ、ユーロン等平洋開會會
と稱し北米合衆國及加那尼に屬するラスカ、及ユーロン
貿易の要塞なることを公に示す所にして 西部亞米
利加最近に於ける足進歩を事實上に證明するものな
リ開會區域はシヤーツルを中心として地理上に亘る領地に
其人口は約七百五十万人なりと云ふ

商人の空證文や詐りの
あざうど
かうしょもんやさうりの

東京帝國大學醫科大學教授醫學博士 三宅

سی و هشت

乃木公スク石綿は品質の優良なる上

○乳化粧水白
レートの偽造あるを知り 化粧水白

レートの眞偽を鑑別し得ざる文明的化粧品店ある筈は絶えてなからん

製造本舗 東京 西條
前保田 保前
止髮前
各樣
販賣
東京市日本橋區横山町
三丁目十一
阪本長次郎

第一席 岳井一 講演
藝人でも美術家でも、上手といはれる者は世に多く現はれるが、名人の號を受ける者は誠に少ないものだ。徳川幕府盛んの頃ひ、御能役者が大舟行なはれて、觀世、八百春、喜多、資生など、夫れく流儀（りゅうぎ）依つて名人上手もあつた中に就中觀世太夫といふは名人の間へを取つた人であつた、凡て藝術は其の奥に達する、云々云々云はれぬ妙味のあるもので、將軍家の御前で、觀世太夫が井筒の能を舞つた時に、御側に拜見をして居た劍道御指南役の小野次郎右衛門先生今觀世太夫が井筒の中をヒヨヒヨと覗いた時に思はず知らず此所だゝと大聲を發した、居たる一同大きに驚いたが、上様御前のこゆゑ、別に其の仔細を尋ねる者もなく、揆御能が終ると、將軍家小野先生を召されて、將其方先刻觀世が井筒を覗いた時に、此所だと大聲を放つたが、それは如何いふ次第であつた、お尋ねになんと小野先生が、次是れは御耳障り甚だ其の技が極所に至りませぬのでござります、先づ恐入りましたが、凡て藝は其の奥儀に達しますと、身體に隙としものが御座います、見と致して居りましたが、身體に卯の毛で突きしほどの隙をございません、ヤオライが、上様御前のこゆゑ、別に其の仔細を尋ねる者もなく、揆御能が終ると、將軍家小野先生を召されて、將其方先刻觀世が井筒を覗いた時に、此所だと大聲を放つたが、それは如何いふ次第であつた、お尋ねになんと小野先生が、次是れは御耳障り甚だ其の技が極所に至りませぬのでござります、先づ恐入りましたが、凡て藝は其の奥儀に達しますと、身體にガラリ隙が現はれました、揆こそ一躍入つたるものと、感に堪へて拜見致しと放つて御耳を聾ろかせ奉つり、甚だ恐入りましたとして、ひまつて將軍家手を打つて御心遊はし、將揆々其の方は武藝の長者、能見物いたし居りながら、持前の武の一字

は忘るゝ暇がない、それほどに心を用ひ
ばこそ、日本一の武藝者である、賞め
せると」殊の外御恩心遊ばされ、ソコ
世太夫を召して「其方が井筒と差し詰
たる時に、身體に隙が現はれたと云ふて
である、其れは如何なる次第であるか」
お尋ねの時に觀世太夫が「概御意にござ
ります、井筒をヒヨイと私か見ますると、
紙が一枚落ちて居りました、ハテ何で是
に白紙が落ちて居ることかと、ツイ御意にござ
り紙に心を奪はれまして、夫が爲めに身體
隙を生じました者と見へます、夫さへござ
いませんければ、決して隙は出でません」
將「ウム」と様であるか、能は其方日本一
名人である」と御賞美に預かり、觀世太
夫面目を施して居たことある、其の位
觀世太夫が、何分にも酒癖が悪いばかり
なく、一體強い性で、一度言ひ出せ
ことは決して後へ引かないといふ人物、
れば藝術も之れに準じて修業を熱心に致
に相違ない、茲に其の頃三十間堀に面
ちの源五郎といふ人が在つた、職は顔筋
良しく、名人の聞へを取り、觀世、今春
して職業を屬みさへすれば、裕福に活
喜多、資生、諸方へ出入りをいたし、源
郎の打つた面でなくては女中にならない
いふ云ふ、大した腕前であるから、精を出
して職業を屬みさへすれば、一生懸命働ら
れるのだが、昔の職人は技の出来るも
に限つてどうぞ、怠情者たつたやうだ、
り職の良くない人は却つて「生懸命働く」
てどうやら差支へなく今日の生活を立て
が、出来る人は、ナニ錢金は腕にある、な
もクヨクヨする所は無え、酒を買つて來
朋友を呼んで來いと、飲んだり遊んだり、
引張り込んで、夜も構はず、飲み明かすと
いふ今年十二になる仔がある、只一人
の仔であるに、益が來ても正月が來てま
女房をおかつと云つて、夫婦の間に源の助
誠に放蕩三昧をするものだ、源五郎は眞面
目に仕事をするのは、月の中に三日か四日か
跡は大抵遊び歩き、偶々家に居れば朋友を
いふ工合、年中ピーケ風車で、ボロく
した姿をして居るが、少しも氣に懸けない

晴れ着一枚着せやうといふ者へもなく
すが女の事め然うは往かぬ種々に時には
をするがどうして女房の意見などを背
顛にして表を遊び歩いて居るが、女房
が亦親の氣を受け引いて居るものか、平
五郎ではない源算林め、殊ぐ時には
氣の向かねえ時に仕事をしてつて何が
をするがどうして女房の意見などを背
り直つて腕に擦り掛けて仕事をする
直きに金は集まつて来る、グズ／＼喧
いことを云かな」と取つても附かぬ抜
附を貰つて受合つてから三年ばかり打
て置いた、二三度催促があつたが、其の
所から豫て源五郎の胸前を知つて居るか
は忘れたやうに催促に來ない、細工場
の十三日かつ「チヨイトお前さん
がつ」「何だやアない、今日は幾日が
思つてお出でだ源算林めえ、老舗をし
アしめえし、月や日を忘れる奴があるか
益の十三日かつ「チヨイトお前さん
がつ」「何だやアない、お前は何とも思
ひ飲んでるが能ぢやアない、些と仕事の子
アしめえし、月や日を忘れる奴があるか
か、今日は七月の十三日ちやアねえか
「夫れほどお前知つて居んなら、酒を
て知らん貌をして居られた者でもなし、
てお前源坊だつて可哀想に、乞食の子
ひらされさうな姿をして居る、大勢あ
供なら更も角、只た一人の作が那ん能
して居るのに、お前は何とも思はないか
て出来ないなら仕方もないが、取れる腕を
ひらされさうな姿をして居る、仕事をしな
たら、何ういふもので……」源又始めや
つた、よく愚園く吐しやアかるな、宜
く平常と違つて益だ、成程お前の云ふ
り、浮世の義理で、益暮れといふ奴は、
まる所は極めて置かねへと、北間様へ面
しも出来ねえ源坊に小サツバリした單
の一枚を着せてやつて益の小遣のやうな
何にも云はなくつて宜い、委細心得た
夫ぢやア一つ益の小遣い取りをしやう、
工場へ座り直つて、細工に掛るところ
固より腕前が出来るから、忽ちの間に般若の
面を彫り上げた。

景品附發音

東京市大傳馬町二丁目

住吉屋

新車両
小萬出
持詩
東京市
横山町
志立丁目
速迅
物間門屋
行流

伊營業品幸品商目錄店店店衛郎衛平

標商錄登
卵の賣美
香入
石鹼
定價 大形拾六錢
小形八錢
一名キミムスク

見本御入用之御方は郵券六錢を御送付
あれば直ちに遅送仕候

不^干
請^{トク}
東京市馬喰町三丁目
大貫幸^{トヨサキ}
伊勢^{イセ}屋號^{ヤシロ}紅^{レッド}

灰谷儀助

其他學校用品各種

東日本橋區通鹽町

○爲出品たる化粧水等を取扱ひて文明的化粧品店と稱するは鉄窓の下に呻吟しつゝ我は紳士なりといふに同じ

東洋貿易元 東京小商品卸商組合

ドーフンキス
元造製所 トソレイド・ドーダンタス

皮膚の營養と容貌の美を保護すべき
化粧料

東京市日本橋区橋町四丁目
元山田篤三

日本政府登録商標
富士山クスムジフ

元販賣店 本京東三町本屋玉社會名合

初開立口粉 東京玉崎屋

兩目空目リボンボリ



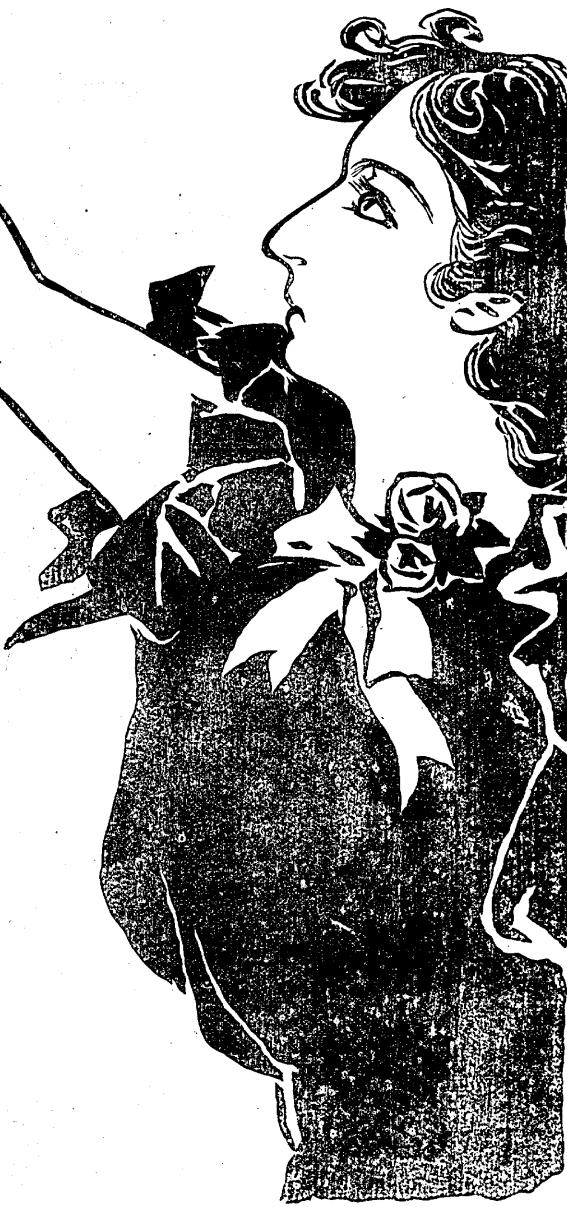
商標登録

欺かざるは最上の商略
リボンと謂へば直に利害ある人等紹介を勝手するにあつて
派遣に流れるリボン界中發達以來の全若松たる皆良品製
で押し通し極然として市上に異彩を放つゝ有る
なき唯一の
人造綿糸を使用せぬ
が品質優秀、價格至廉、染色巧みの大特色以外に他に比類
尤も光榮とする所である

優勝劣敗は自然の數



星印空目リボン
は劇増せる江湖の要求に應すべく製織部に
大規模の擴張を斷行中の所今や漸く整頓し採て特約ある
全國各地のリボン小間物問屋へ
販賣へ多數の積送をなせり一層の高顧を希ぶ
京都發賣



自分儀製造販賣の美人印レートなる名稱は平尾贊平氏の有權商標乳白化粧水レートに抵觸する事を同氏の注意に依り發見せしに付自今右美人印レートの商標使用を廢止致候

右謹告候也

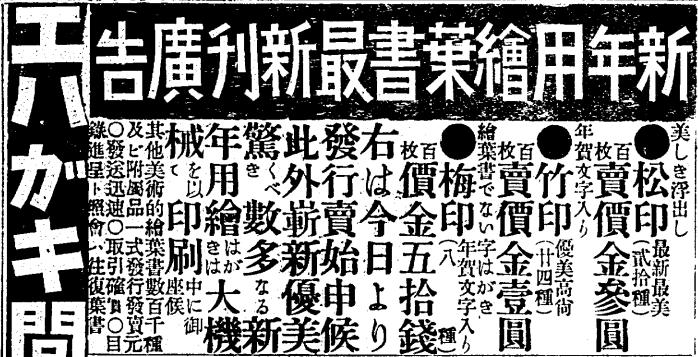
明治四十年 十月廿八日 大阪 天香堂 岩佐岩次郎

弊店製造發賣の乳白化粧水レートに抵觸する美人印レートなる化粧水は前項の次第に付製造販賣を停止致し候

尙右の外近時本品の好評なるを以て東西各地に模造品續出致し候爲め自衛上已むを得ず夫々手續中に御座候間誤りて模造品を取扱はるゝに於ては自然御迷惑を受け今後の御信用にも關するやうの場合にも立到り可申候に付同業者各位は何卒乳白化粧水レートと
平尾贊平發賣の文字とに御注意の上益御擴賣の程願上候

明治四十年 十月廿八日

東京 平尾贊平
太阪 平尾贊平支店



今回發賣のコールドクリームは、日本の貴婦人に適する化粧品界に冬季は皮膚を害し易いときですが、日常本品を用ひられると、皮膚を害せぬのみか、天與の美艶を保護し、皮膚の營養を増す上に於て多大の特効を有して居ります



今月の賣行非常よ盛んなり

當十一月一日付を以て大阪、名古屋及北越、東北、北海道等を始め中國九州の大市場は勿論京都横濱の兩市も亦たクラブ洗粉の賣行き

クラブ洗粉の賣行

頗る盛況を極めつゝありとの報頻々たりしが僅か拾日後の今日に於て地方よりのクラブ洗粉注文狀は關東市場に信用厚き東京各代理店の机上に堆かし

達文狀は東京各商店の机上に堆かし

電話浪花
一四七三番一定價金
壹ヶ年
前金壹割料特別廣告金六拾錢行數割引なし
印刷人武廣一社
發行所東京日本橋銀座町二丁目十番地
東京小間物商組合事務所

スミレ印 バイオレット 化粧水
製造元 東京平尾銑也
發賣元 東京平尾贊平

A black and white manga-style illustration. In the center, a man with a wide-eyed, shocked expression looks upwards. He has a mustache and is wearing a dark suit jacket over a light-colored shirt. Floating around him are several large bills, each featuring the Japanese character '円' (Yen). A small, rectangular banner hangs from the bottom left towards the center, containing the Japanese text '墨をくまぐるはくらうる'. The background is filled with more floating bills, creating a sense of abundance or wealth.

田保止各種
前髪止製造販賣
東京市日本橋區横山町
三丁目十一

會社四回商國品二五
名譽金牌受領

廣香人兼水口餘

壹號 號貳 神戶 鳴行社

代理店 小林 富次郎

ライオン商店 販賣大

告ヨリヨリ日月三十一年十一月

原料貢直付上廣

自分共製造に係る化粧品の儀に就ては從來各位の御引立を蒙り漸々販路擴張に及び際て販額も増加致候事全く各位の御高底に因る處と只管感謝の至りに堪へず候然るに各製品の原料及び工銀とも近來非常に騰貴致し到底從來の價格にては維持致難く候に付今回止を得ず直上げ實行政し度就ては甚だ急舉には候得共本月廿日より下記の直段に改正仕候條何卒前陳の次第御諒察被成下不相變御厚情御引立の程伏て奉懇願候

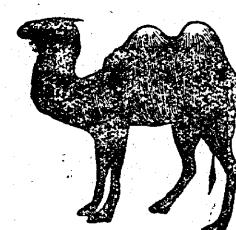
西洋薄化粧料
ヤツコ
定袋入十二錢
價三罐函入、五十五錢
以上改正直段
六八掛

ラクダ印麝香石輪
壹分間の髮洗
マダム
力ール
西洋くせ直し
定試用六錢
價一罐入十五錢
金四錢上げ
定壹袋入五錢
價七袋入廿二錢
以上改正直段
六八掛

日本一手販賣

東京市神田區田代町九番地

地 球 堂
田 中 丹 治



○從前直大形壹打に付き
○段より小形壹打に付き
金七錢
金四錢
上げ

本鋪 井上太兵衛
中央代理店 伊藤重藏
大阪市東區博勞町貳丁目
關西代理店 小林支店
名古屋市末廣町貳丁目
大阪市東區博勞町貳丁目

木香クスム



一極大瓶十号入壹瓶に付
金參圓廿錢
一大瓶圓〇壹打に付
金八圓也
一中瓶六五〇壹打に付
金五圓也
一小瓶廿五〇壹打に付
金貳圓也

本鋪 高橋初次郎
名古屋市末廣町貳丁目
大阪市東區博勞町貳丁目
關西代理店 仁壽堂分店
東京日本橋區本石町四丁目
中央代理店 村瀬谷三郎
大阪市東區博勞町貳丁目
關西代理店 小林支店
名古屋市末廣町貳丁目
化粧品部

高等
香油
チエリーオイル

定大瓶八五〇
中瓶四五〇
小瓶二五〇
六五掛

本鋪 高橋初次郎
名古屋市末廣町貳丁目
大阪市東區博勞町貳丁目
關西代理店 仁壽堂分店
東京日本橋區本石町四丁目
中央代理店 村瀬谷三郎
大阪市東區博勞町貳丁目
關西代理店 小林支店
名古屋市末廣町貳丁目
化粧品部

畏多くも 内親王四宮殿下御用

商業帝國の理想

(九月二十七日)高麗商業學校にて 田川生

(九月二十七日)京華書院講義校にて 田川生)
日本の商業も稍それに類して、只我利を謀るのみ、お客様の利益は必ずしも期する所で無ら、だから我國の商品には多く一定の價格が無くして、お客様の顏次第に高くも爲らしく爲り(近來は効工場へもそれであら)又其品物は自先だけで承久の物が少なからぬ。○それに就て小学生は二ツの訓話を
諸君にす、島)は袋にも既に讀まれた(書)所愛は忍ぶことを爲し、又人の益を圖るなり、愛は始はず、誇らず、驕傲らず、凡そ事包容、凡そ事信じ、凡そ事留み、凡そ事忍ぶ也。小生は誠に面白い言葉と思ふが、モー一つ正直是最善の方便で、忍んで將來の希望を抱くは、青年の本領、諸君が之を以て古風い迂闊の言と思はず、反つて將來に其商業的大日本を建設せらるゝ所以の金誠とせらるべきれなく思ふ。
○今しがた、此に參りがけに讀んだ本に、極めて痛切なる語があつた。

昔の事ですが、希腊にヘリクレスと謂ふ勇者があつて、一日獅子と出逢ふて、日本事に其を捕ち殺した。誠に萬夫不當の重氣、見るもの舌を捲いて嘆賞しましてが、更にバックスといふ勇者は、猛虎に出逢ふて、善く之を御し、竟に其に騎つて還つた。英國人が虚名を避けて寶益を貰ふるの工夫を知つて居ることは丁度、此後この勇者の如な所がある。

高橋久太郎正昌町堂
前橋一本木屋總上屋
久田本橋正昌町堂
前橋一本木屋總上屋
久田本橋正昌町堂

花も耻ろふ美人となる
四季に缺かざす用ひなば
花も耻ろふ美人となる

最も優秀なる高貴の花精を保ち冬夏春秋四季を通じて日本婦人の皮膚に適す美身料として驚くべき卓効を完備せるは石鹼として天下にオペールあるのみ

最も信用ある小物西洋品賣藥店にあります

オペール石鹼發賣元
木原出店
満田商店

明治四十年六月日

簡甲問屋
東京市日本橋區松町丁目三番地
石鹼卸商
上屋總上屋
久田本橋正昌町堂

翁滿田傳兵衛吉

●乳白レートの効用を知らざる化粧家ありや？

化粧水レートを用ひずして文明社會に立たんは船なくして舟を行ふが如し



(入打一函一 銀五拾金紙小) (入打中函一 銀五拾金紙大價定)



關東平賀元發賣元中花王堂

毎月一回。十一日。

新用繪書最新刊告

美しき浮出し最新最良
御髪のくせなし一名美男性
東京市京橋區銀座三丁目
販売は各小間物店質薬店
かづら松澤商店

松印 (武拾種)
竹印 (傳美尚)
梅印 (八百種)
賣價金壹圓 (廿四種)
賣價金五拾錢 (八百種)
年價文入 (枚葉書なし)
右は今日より
發行賣始申候
此外新優美
機械を以
驚くべ
數多なる
印刷
大機新
錢



●店員募集●
丸見屋商店

満十四五年高等小學卒業生市外在住希望
者戸籍謄本當人筆跡履歴書並寫真生年月
東京市日本橋區通二丁目

御園白粉
畏き邊りの
御園に呑させ給ふ
高貴
御化粧料
製造元 東京芝
丸見屋商店

御園白粉	御園白粉
御園とき水	御園の薔薇
高貴化粧水	四季の花
御園香油	高貴化粧水
御園磨	洋装化粧水



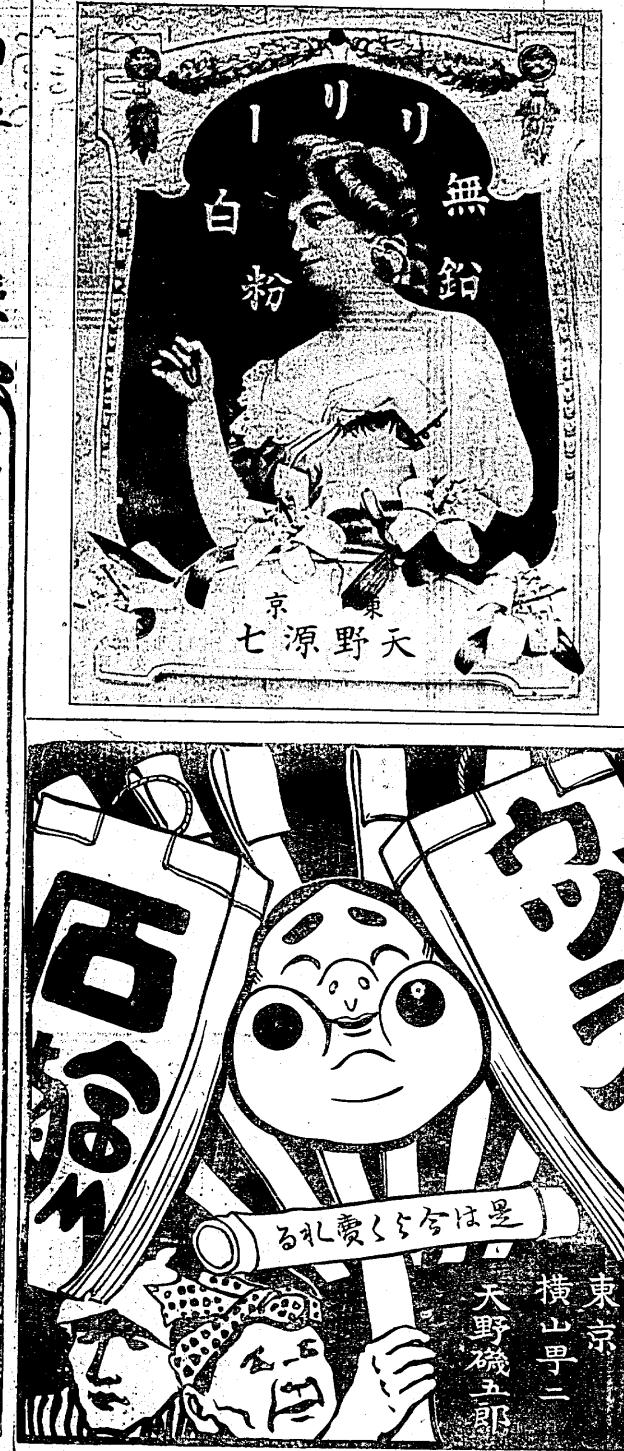
アソニラ石鹼
初櫻白粉

香油
けいわ香油

獨創神社
御園香油
天野源七
京

高評石鹼

新品种五国商回日本
領受牌金譽名
魔香人無水石鹼
貳號 東京 鳴行社
代理人小林富次郎
神戸、横濱、大阪、名古屋、東京、
札幌、北九島、福岡、新潟、長崎、
熊本、大分、鹿児島、沖縄各處
製造元東京芝胡蝶園
丸見屋商店



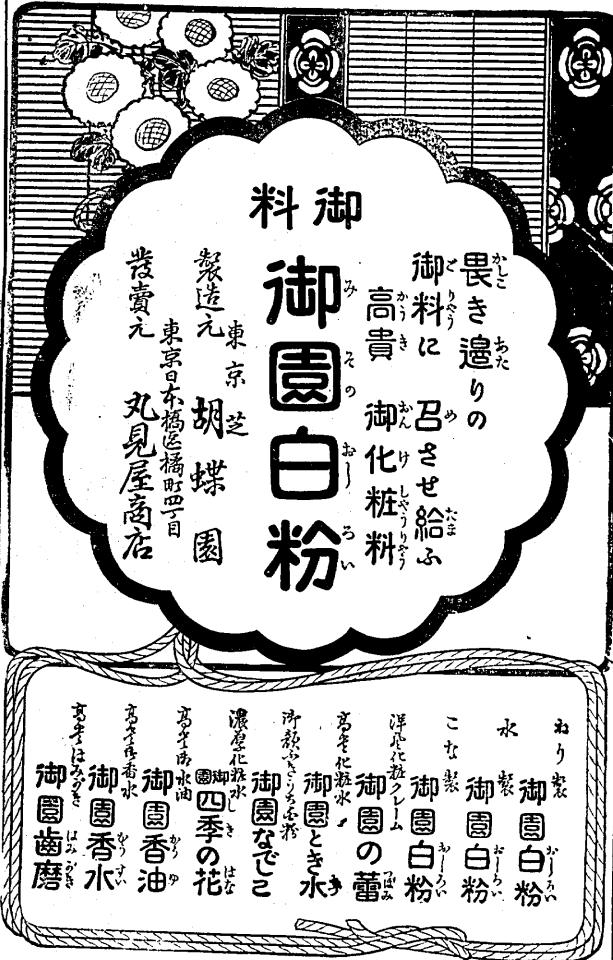
粉と
煉製の
二種あり

磨齒ソイラ

海上、口漢、津天郎次富林小阪大、京東

御料御園白粉

御畏き邊りに
御料御園化粧粉
御高貴召させ給ふ
御賣元東京芝胡蝶園



東京勵業博覽會に於て
等賞牌を受領す
◎番五號は芳香馥郁として化粧、衛生、經濟を兼備せし大石鹼なり

玉車石鹼

化粧衛生經濟ヲ兼備ス
東京新綠町芳誠舎

香油
オル・オル・オル
油

ハースタ石鹼
發賣元 東京横山町二番田盛東堂
本品は今回最も廉價な内親王殿下の日用品として御買上の榮を賜はらるる模範的理窟にして品質純良香氣馥郁として經濟と實用とを兼備す

金子大博覽會長の 大博覽會談

本日十六日東京市立金子博士が其業家にて開催する大博覽會論
議を演説され大聲を擡げれば左の如し。

△博覽會の經營

主義、歷史に就ては、既に東京市の講演會

に於て述べたれど、順序として簡單に其概要を述べべし、博覽會は何が故に開かるかといふに、

(1) 經済的研究の爲めに

博覽會に出陳

かといふに、

(2) 世界的教育の爲めに

吾人は小學又

は中學に於て、世界に關する一般的の風習等

を學べり、而かも之を實地に見聞して、其

は博覽會の開催に伴ふ各種の國會議開かれ

るもの、即ち經濟的に博覽會を活用するものなり、

而して適宜に樂むにあらずんば、十分の

活動を爲すこと難し、博覽會には必ず各種の餘興を演せられ、一方出品物を研究するところに、方々に於て娛樂を取り、以て精神を慰藉するもの、是れ博覽會が國民的娛樂を供して、國民に活動の英氣を養ふに資せしむるものなり。

(4) 國際的會合の爲めに

現今の國際は

國民の後援によつて左右せらる、故に博覽會によりて各國民相會合敵談して、相互の風俗習慣儀作法を習得して、自己に貢献せらるべからず、その之を實にする機会と與ふるものなり。

博覽會は此の四個の目的を實づべく經營せられずんば、博覽會たるの價値なきものといはざるべからず、その之を實にするものは、獨り當局者の方のみならず、販

出品人諸君に待たざるべからず。(未完)

英國式長命術

▲長命は英力に依て得る事は難いが現今進歩した醫學が是認した範圍で御生に惡い事

を成るべく避ける様に常に心掛けねば強ひ

て生き得べき生命を短かくする事もせず天

▲呼吸は必らず鼻より爲すべき事

咽喉を乾かさない様に注意し務めて郊外の運動を爲し刺激性の食物や胡椒、肉桂、肉豆蔻、丁香等の薬味を避けた様にしなけれ

ばならぬ

▲長命は英力に依て得る事は難いが現今進歩した醫學が是認した範圍で御生に惡い事

を成るべく避ける様に常に心掛けねば強ひ

て生き得べき生命を短かくする事もせず天

▲呼吸は必らず鼻より爲すべき事

咽喉を乾かさない様に注意し務めて郊外の運動を爲し刺激性の食物や胡椒、肉桂、肉豆蔻、丁香等の薬味を避けた様にしなけれ

ばならぬ

▲長命は英力に依て得る事は難いが現今進歩した醫學が是認した範圍で御生に惡い事

を成るべく避ける様に常に心掛けねば強ひ

て生き得べき生命を短かくする事もせず天

▲呼吸は必らず鼻より爲すべき事

咽喉を乾かさない様に注意し務めて郊外の運動を爲し刺激性の食物や胡椒、肉桂、肉豆蔻、丁香等の薬味を避けた様にしなけれ

ばならぬ



新鮮な鮮であ

る功能がある

紹介申しましよう

▲肉體を傷ふものは只だ有形な食物等ばかり

命を全うする事が出來ることであらう、近

頃倫敦で發行された長命術と云ふ書物が

日本には肥えた人が多いが瘦せた人が多

いが分らぬが西洋には肥えた人が多いと見

て生き得べき生命を短かくする事もせず天

▲呼吸は必らず鼻より爲すべき事

咽喉を乾かさない様に注意し務めて郊外の運動を爲し刺激性の食物や胡椒、肉桂、肉豆蔻、丁香等の薬味を避けた様にしなけれ

ばならぬ

▲長命は英力に依て得る事は難いが現今進歩した醫學が是認した範圍で御生に惡い事

を成るべく避ける様に常に心掛けねば強ひ

て生き得べき生命を短かくする事もせず天

▲呼吸は必らず鼻より爲すべき事

咽喉を乾かさない様に注意し務めて郊外の運動を爲し刺激性の食物や胡椒、肉桂、肉豆蔻、丁香等の薬味を避けた様にしなけれ

ばならぬ



井村興社

町森梅山商店所本店

關東代理店

都の花白粉

神田橋本町一丁目

松

丸

支

店

登録商標

ブリーフマート

毛髪用

美顔料

本店

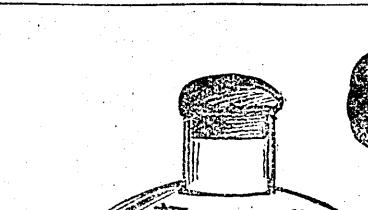
本

支

店

本

支



阪大製造本店

香ラハサ原處

本鋪

郎

五

四

三

二

一



●文明人にして洗浴せざる紳士淑女ありや？

洗浴して

メリ

洗粉

を用ひて

美男美女

となざる

文明人

は何の世界に在るや？



本店 西田嘉兵衛
商店糸半 西田嘉兵衛
支店 東京市下谷區上野町二丁目
東京市日本横山町二丁目
總經理花千三百七十九
商糸半 西田嘉兵衛



各國大博覽會賞牌受領
精製御菓屋
古今 金伊勢星吉次郎謹製
改正 貨賣香



清國雜信

高評と偽造

本邦製造の商品とし云へば市場到る處最下等品たる代名詞として注目せらるるもの

本邦製造の商品として当地市場に現はれたることなく近時大高評を以て歓迎せらるるもの

本邦製造の「バター」足りなり同品は未だ曾かりが當地より本邦に搬運せし歐米人中往々之を當地に歸らし歸るものありて其高評漸く廣く小販も如きも屢々其注文の依頼を申込まるゝこと少しとせず依て當地に於ける同品の消費額を調査し見るに當地に於

スホーテル「ハル」、ホテル「ランドホテル」「アルトスハウス」「グランジホテル」「バチー」若

旅館より呴る西洋式客舍は現に四軒あり即ち内外なりと云へり此他尚ほ數十軒の客舍及び空宿所あるを以て之を要消するときは決して佛少と云ふべからず尙香港及び新嘉坡等各地の客舍に之を使用するに至らば隨分有望の輸出商品たるは疑ふ所にあらざるなり斯る高評の商品は單に同品のみならず紡績組合の如きも亦然が如何せん與其根柢の我奸商輩は忽ちに之を偽造し低價の粗物を以て販賣を企て共渠の不幸を招かんとするもの往々にして止ひなし即ち其販路を擴張するに至らば必らずや又之を偽造し似て非なるものを以て彼輩を企つるもの之あり折角の販賣をして遂に島有に歸せしむる弊果して生ずべきを此弊智を矯正し我が商品の信用を

東京市下谷區上野町二丁目
總經理花千三百七十九
商糸半 西田嘉兵衛

秋の公園における旅館

維持せんとする一策は兼て本邦に陳呈し置いたる見見の方法によるにあらざれば何れの日か之を矯正し我對消賃易に其信用を挽回し以て之を持続するや甚だ至難なりとす。

直接取引きを試みんとする我貿易業者心得

距離に於ては殆んど内地同様の支那に對し貿易をなすに其中間に幾多取業者の手を経由する如き時代に比すれば當時の如く直接當地に商品の見本を寄送し其販路を探らんとするに至りしは對消貿易の一進歩となしたりと云ふものあれども未だ内地の當業者が對外的直接取引きの狀態に經驗なきより見本を送れば右より左に注文あらざる如く者へ居るは非常なる思ひ違ひをなせるものなり對外的取引きの状態に經驗なきより見本を送れば右より左に注文あらざる如く者へ居るは非

常なる思ひ違ひをなせるものなり對外的取引きの状態に經驗なきより見本を送れば右より左に注文あらざる如く者へ居るは非

常なる思ひ違ひをなせるものなり對外的取引きの状態に經驗なきより見本を送れば右より左に注文あらざる如く者へ居るは非

常なる思ひ違ひをなせるものなり對外的取引きの状態に経験なきより見本を送れば右より左に注文あらざる如く者へ居るは非



鹿齒磨ハ煙と口の中の爽快

本品の特色ハ歯牙保全と口の中の爽快
花王石鹼本舗 東京長瀬富郎

代定價酒瓶
正香油瓶
化粧品
潤滑油瓶
洋酒瓶
牛乳瓶
果子油瓶
膏藥瓶
硝子管
コルク
醫療器
インキ瓶
薬瓶



所製造
社馬相
新話電
九八橋
目丁七町
市新宿区
京城市
社



六木ノスケ石鹼 製造本舗 東京西條

定價(大形一ヶ二十錢)

乃木ヌスク石鹼は品質の善良なると芳香の佳良なるは一度使用せし人の忘る能はざる所なり又其の一個毎に大は一錢小は五厘に引替得べき包紙を添付し有るを以て特色となす

本舗 東京西條

六木
ノスケ
石鹼

初興公司
東京本店

簡易生活の必要

安部 碩雄氏

る、人の食慾は極りのあるのに、一夕の宴には、中は簡易にならず、此れが千金を費すは虚榮の爲めだ、此を揆め長すれば、文明の弊が益多くなる、此虚榮心を除くには、何うすれば可いかと云ふ△世が進むに隨つて、社會人事は益々複雑となり、人爲的となつて、自然に遠ざかるから、何うしても簡易生活を営ねばならぬ、尤も複雑な都府の生活には、人間の智識の進歩最も必要な社交と云ふ事が感心する所を豫想せんと欲せば吾人は白はれるから、都府の生活は全然否ひ事は出来ぬが、若し文明の力が今一層交遊機關を發達させ、其速力を増し其貢献を引下げたなら我々は必ずしも都府に生活する必要はない田舎に住んで都府に通つて活動すれば宜い、然し其程な進歩を見ない今日、都府生活の止み難い事情ある人々は、都府に居住して置かねば、家庭の始末が出来ぬと云ふのは、人間の尊むべき活動力を蔑にする事で、實に文明の取扱と云はねばならぬ、簡易生活の出来ぬ人は到底社會の競争に堪へられぬ人だ、日露戦争に日本の従軍記者は、頗る軽装であつたが、外國の従軍記者は、手荷物や何で大變に大袈裟の身仕事と云つた人がある、幾分の野蠻臭味度であつた、日本人は斯くの如く一般に簡便な生活に慣れて居る之れを日本軍の勝つ所と云つた人がある、幾分の野蠻臭味がなければ、戦争に勝てぬと云ふ言葉は、氣にして、知らず誠らす頭に手を戴せて居る、身辺の虚飾を気にする人は、自然思ひの進歩を害するのであら、エメルソングの質素なる生活、高尚なる思想」と云ふのにも、之等の意味が含まれて居やうう、私が學校で教へて居る間で、頭髪を分けて居る學生は、書見の際にも断えず頭髪の氣にして、知らず誠らす頭に手を戴せて居る、身辺の虚飾を気にする人は、自然思ひの進歩を害するのであら、エメルソンの嗜みに非ず、遂に羅馬時代の古良の鐵として羅馬市場に定説ありしは實に清國の世の中が益々複雑となるのは、必要の爲めに併びて清國鐵が再び舊の聲價を歐洲市場ではなく、富貴の虛榮が、一つの原因であ

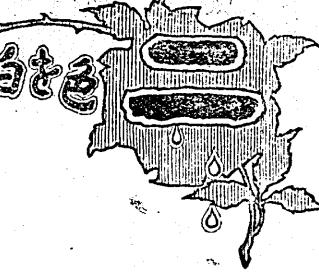
今は肌のあれ易き
時季化粧水は
最も必要なり
顏料の選擇が
大切なるべし

花王石鹼本舗 東京馬喰町 長瀬富郎製

何れの貴婦人方にも
化粧料として賞用
せらるゝは二八水なり



●毎朝使用せらるゝタイヤモンド歯磨を品切れにする販賣店に熱心なる商業家ありや？顧客は用を辨ぜざる店に赴くものにあらず



販賣元
東京
大和屋商店



本店 平谷合資會社
小間紙部
日本橋區堀江町二丁目五番地

花王スキンソープ
本公司は時世の要求に依り生れし紳士貴婦なる社会に最も使用に有す高貴な香を一度愛用したる迄に其間清國人民の勢力はかの體的精力をして、常に清國人民の勢力を發揮する所を知ら

販賣品目
一内國扇子類
小間紙之部
一石鹼類各種
一和洋手帳各種
一洋燈心類各種

廉價現金

一封筒及手拭包類
一目録包及扇子袋類
一和洋手帳各種

屋

同 同 小間紙部

日本橋區平谷合資會社
日本橋區堀江町二丁目四番地
花王スキンソープ

支店 平谷合資會社
日本橋區平谷合資會社
日本橋區堀江町二丁目五番地
花王スキンソープ

東光園商報 第一號

號一

ばら歯磨と陸海軍衛生材料廠の試験並に
其名譽

ばら歯磨が世界の歯磨界を支配する所以

薬學博士丹波敬二先生とばら歯磨

ばら歯磨の調剤

△本品は東京帝國大學教授薬學博士丹波敬二先

生が歯牙衛生上必須にして最も有効なる歯物研究の結果あらゆる調味と配剤せられたるものにして其品質の優秀にして效能的確なるは天下恐らくはそれに比べべきものあらざらむ

△先生は殖産該博にして且つ薬業の豊富なるは最て之を發するまでもなく夙に薬學家の泰斗として其名聲の噴々たるを以て知るべきのみ

△惟ふに百の羊裘は一狐の腋に若かず天下累々たる歯磨界其信用と名譽に於て本品ばら歯磨に一籌を輸ぜざるものあるか恰も本品を月に比すれば他を毫に比するも苟も具眼の士は之を誣言として責めざるを堅く信するなり

ばら歯磨製造の技師

△本品製造を擔任せる技師は東京高等工業學校

最近の出身者にして専ら崭新的應用化學を修め化粧品製造に就きては特殊の脳力と該博の智識とを有し銳意熱心之が研究に從事すると共に又これが改良進歩に専心しつゝ熟練

なる數百の職工を督励し併に與に製品の精確と優越を期するものなれば丹波博士の監督と相俟つて金融無缺の製品たるは本品の大に誇とする所なり

ばら歯磨の特色及積極的効力

△本品は斯の如く大家の研鑽に成り純良なる薬物のみを配剤せるものなれば啻に歯牙を美麗にし口中を清潔にし防腐殺菌の効力を有するのみならず之を用ふれば自ら歯牙を健全にし齒根を強固にし歯牙口腔一切の病害を排除せしむるに顯著なる値効あるは正に本品の特色にして區々なる効用と其選を異にする

△夫れぞ親美の表象は齒の結きに在り齒の結ないと唇の余なるとは相對して容色の

美を發揮する第一の秘訣にして又實に社交上の快感なりとす

△加之額部たるばらの芳香は含嗽後と雖ども芬多として香氣を失はず朝の寢覺を

快くし延ひて一日の活動を鼓舞す

ばら歯磨と其販路及廣告

本邦薬學家の泰斗

たる帝國大學教授丹波薬學博士

の嚴密なる指示監督の許に配剤せる

唯一の薬歯磨なり益御愛用を乞ふ

同博士が最も多くの注意を拂はれた

る別製白色ばら歯磨は品質芳香共

に善美を極め舶來品に優る數等

丹波博士。

本舗 東光園 山根光次

大阪博勞町一丁目

大阪 東光園 山根光次店

△本品の發賣は恰も日露開戦の時に際し

當時我が陸海軍衛生材料廠にて出征の雄將猛卒に向つて完全なる薬用歯磨

を供給せんが爲め全國同業者の製造す

る諸種の歯磨を蒐集し孰れも精密なる

分析試験を施されたるに累々たる幾多

の歯磨中獨り其選に當り多大の榮譽を

博したるは實に本品ばら歯磨の特有な

りとす

クリーム界のチャンピオン

毛髮用 日の出 クリーム

小塗 一五〇〇
中塗 二五〇〇
大塗 五〇〇〇

水油用 日の出 チイル

小塗 二五〇〇
中塗 五〇〇〇

發賣元 合資会社 日の出商會

△是を以て駿々として販路を開拓し今や既に内地の需要は限なく且つ尋いぞ消滅するはなし

△印度方面は勿論亞細亞大陸到る所より續々注文の廣集するは全く本品の真價の次

第に煥然したると同時に遠大の抱負を以て弊國の銳意企及する反形の漸次に顯彰するもの實に否定せざらむと欲するも得ざる處なりとす

ばら歯磨と其販賣及利益

△本品の信用と價値の普及せると其販路の擴大なる廣告の潤蔓せると前段の如く

なれば販賣店にして之を售らせば猶は算盤珠を忘れたるに等し

△本品は其品質に於て製劑に於て他の歯磨と大に其趣を異にす從つて其原價に於て

も大に超過する處あれども敝園は本

品の普及と公益並に販賣の便宜を計

らんが爲め當分幾多の利益と精力と

を犠牲にし以て其定價を他の品種と

差等なからしめたるは亦販賣上實質

の價値と相俟つて最も便利にして且

つ頗る容易なる處とす

△苟も文明の商店は誠實にして信用ある

商品を售らざる可らず而して信用ある

歯磨は本品ばら歯磨を置いて蓋し

他に之を推奨すべきものあらざらむ

△本品は之れが配剤者たる丹波博士の聲

譽を把持し併せて社會の公益に資す

るが爲め大聲疾呼して特に本品の販賣に努力せられん事を推奨すると同時に之れ

とするとと共に克く本品の画目を發揮したる事の決して偶然ならざるを知るべきの

が愛用を切に希望せざるを覺ざるなり

妖怪少女に祟る

見る者脣を冷す

聖人達を語らず明治時代に左様な荒唐無稽の話があるものかと思へば有れば有るとより外に書きやうがなき妖怪あり此頃板木縣下に廻換ばかりて若きも老いたるも始めは雨の夜の茶話囃八人の作り言ひに面白可笑いぞ聞き流せと餘り盛んなる風聞に實地を見聞して二度吃驚何れも舌を捲いて其奇怪に唇を冷せらばに説く魔法如は板木縣下都賀郡壬生町字高橋の人力車營業者某が娘兼(+)といふ見る自憐の貧女なるが數年前より不幸にも兩眼の明を失ひ白聾る間と打鬪さわしが其爲めかや相神にも異状を呈し四年前より何が魔物でも憑きゐるの如く物狂はしき事のみひひ罵りねたるが其物狂はしき言葉は發狂人の暗語に止つて西洋にありしてお豫言者の爲すが如く着々奇蹟として現し出でたるぞ不思議なる或時盲目の雀女は何としとか俄に躍り立ちてア、雨だ用だ雨が降つて来る大變々々と叫ぶと大雨油然蓋を覆すやうに家中は白瀧落ら來しかと疑はる許り一面ビショ濡れに濡れ人々あれよくと呆れて手の出し様もなからしこともあれば又時はあれ服だよ妾の着物を誰かと縛つて痛いよ痛いよと慄へられぬやうに座場揚げれるより家人が驚け付けて見ると氣味悪き之の方法に人々愕然として言葉を失ひ財なり又時は頭の毛を抜かれて了うと叫ぶひしと蜘蛛の網かけし如く幾重にも掛け合せ目は殆んど解り難き程になしたる巧



秋の川



奇異なる衣食住

衣食住の三大區別の下に諸人種の奇異怪訝な風俗習慣を述べると、第一衣に就て云へばは少しも止む氣色なく此分で進め恐ろしき魔女の姿にならずやと寝食を忘る、許りに恐れおののきなたは人間の形も變じて恐ろしき魔女の姿は匪夷所思なる所迄不思議何なる所迄不思議を現はすか更に記すところあるべし

對塔庵更隱宗匠選題冬の月萬葉題 しぐれねば木の葉
降るなり翁の日 著此種更に記すところあるべし
道ながら拜む塚あり枯尾花 横濱志士はしき昔や今に枯尾花 横濱志士はしき昔や今に枯尾花 京都都
晴渡る翠葉も寂て枯尾花 東京西月屋 備前利居
枯てまでよき跡ある尾花哉 大阪薩摩喜
荒海や枯し尾花の一風清 橋津喜
は持めくまじ加持よ祈禱よ兜咀よとわらゆる法を取りたれと象を突く鉤針の何の利目
もなき故如何にしたらよき事かと額を煩めて吐息する間に怪しき魔物の土産は大きな枯尾花哉
是が身の上にも災害は移らぬかと胸を痛め年毎の手向のなり枯尾花 横濱志士はしき昔や今に枯尾花 横濱志士はしき昔や今に枯尾花 京都都
見見るも昔のさす枯尾花 枯後里 梅屋一梅露笑笛花屋山

俳句接続

新上海女

目下化粧石鹼は粗製醸造の極に達す選擇に意を用ひされば其害甚し〇本邦衛生化粧用として販売せる品質を有するは

第四錠登錠意花籠

花籠透明化粧水 白粉
花籠透明化粧水 白粉
價定金貰五拾貳錢



水晶おもしろいの特長は人目に立たず天性の白色美人と見せしむるにあり故に婦女子は勿論男子にて缺くべからざる化粧料とす

水晶石鹼は毫も泡物なき
純良石鹼にして芳香に富み泡沫極めて多く効用著
大なり且つ海水及び鹽質温泉にても用ゆるに耐ゆ

對塔庵更隱宗匠選題冬の月萬葉題 しぐれねば木の葉
降るなり翁の日 著此種更に記すところあるべし
道ながら拜む塚あり枯尾花 横濱志士はしき昔や今に枯尾花 横濱志士はしき昔や今に枯尾花 京都都
晴渡る翠葉も寂て枯尾花 東京西月屋 備前利居
枯てまでよき跡ある尾花哉 大阪薩摩喜
荒海や枯し尾花の一風清 橋津喜
は持めくまじ加持よ祈禱よ兜咀よとわらゆる法を取りたれと象を突く鉤針の何の利目
もなき故如何にしたらよき事かと額を煩めて吐息する間に怪しき魔物の土産は大きな枯尾花哉
是が身の上にも災害は移らぬかと胸を痛め年毎の手向のなり枯尾花 横濱志士はしき昔や今に枯尾花 横濱志士はしき昔や今に枯尾花 京都都
見見るも昔のさす枯尾花 枯後里 梅屋一梅露笑笛花屋山

元川園

御園白粉偽造事件に關する謹告

最も能く多くの顧客を用意しむるの策は顧客の争ひて求めらるゝ、必ず此御園白粉を多く賣り多く儲へ置くに在り!!!

弊店發賣の御料御園白粉の儀は大方諸彦の御愛顧御引立に依り販路日に増擴張致し日に月に盛大に赴き候段深く奉感謝候御園白粉の儀は如此江湖顧客諸彦の愛用を受け空前の擴張を見るに至りたるより例の奸商輩之を妬羨し竊かに模擬偽造の粗悪品を製出致し一方に於て體裁上より愛用顧客の眼を晦まし一方に於て販賣店各位に有利なる好餌を喰はしめ有らゆる奸策を弄して本品の販路に障害を加へんと致すもの出で候得共是れ固より覽者の健脚家と競争を試むるの類なれば敢て意に介し心を勞するの必要は有之間敷と存じ候も各地特約店はたとひ名稱の偽稱を爲すこと恐るゝに足らざるも斯くては愛用者の誤認を來たし玉石混淆の結果信用の上に影響を及ぼし延いて販賣店の迷惑とも可相成に付至急相當の處置に出づべき旨の勸告荐りなるよし玉蝶園及丸見屋商店の商號使用権を停止相成候上今起訴せられ假處分を以て彼等奸商の偽造用に供する爲めに登記したる東京胡蝶園及丸見屋商店の商號使用権を停止相成候上今や公判も開かるゝ運びに立到り候に付ては自然偽造品御取扱の向は連累に問はるゝの結果を見るに至るべく候間此際偽造品御持合せの方は殘品御廢棄の上眞正品を御取扱相成候様致し度同突き止め偽造の告訴と商號使用停止の告訴とを提起致候處早速起訴せられ假處分を以て彼等奸商の偽造用に供する爲めに登記したる東京胡蝶園及丸見屋商店の商號使用権を停止相成候上今

尙又愛用者各位に在りても御安心の上御使用被下候とも偽造粗惡の品を賣付けらるゝ様の事は將來可無之と存候に付何卒倍舊の御愛用を伏して奉願上候

茲に御料御園白粉偽造事件の概要を陳述して江湖諸彦の御疑惑を解き伏せて奸商に結托する不正商人の反省を促し度謹みて江湖に稟告仕候 敬具

明治四十年十一月

製造元

芝 胡 見 屋 蝶 園 商 店

新年用繪葉書最新华刊告

右はいよ
松印 最新最美
百枚賣價金壹圓
竹印 (廿四種) 優美高尚
百枚賣價金壹圓
梅印 (八種) 優美高尚
右はいよ
百枚賣價金五拾錢
驚くべき數多なる新
流行の題 (常葉書) 申請
目録に詳かに候往復葉書
進呈仕候 次第

六
ガ
キ
問
屋

(振替金口座二三五二)
松聲堂

アソラ石鹼

